

第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が、11月16日(日)に行われます。しらかわカタールスポー ツパーク(白河市総合運動公園)陸上競技場を午前 7 時 40 分にスタートし、ゴールとなる福島県庁前まで 96.3km を 16 人の 選手が福島路を駆け抜けます。昨年大会は「総合9位、市の部7位」の「5時間21分21秒」、タスキが途切れることなくゴー ルしました。今年もチーム一丸となって頑張ります。皆さんの温かいご声援をよろしくお願いします。



#### 本田 智幸 監督 船引町出身

「チームワーク」を一番大切に、一人 ではつなげないタスキを、仲間ととも につなぐ、その思いを胸に、チームー 丸となって大会に挑みます。応援して くださる皆さまに、少しでも勇気や元 気を届けられるよう、ゴールの福島県 庁を目指して、全力でタスキをつなぎ



# 志田 徹 主将 船引町出身

長年出場させていただいているふく しま駅伝に、今年は親子3人で参加で き、とてもうれしく思います。「走れる 環境があることへの感謝」を胸に、タ スキをしっかりつなぎます。中学生か ら社会人までが力を合わせるこの大会 で、駅伝の魅力が伝わる走りをしたい



#### 三輪 奈槻 選手 船引中学校3年

3回目の出場で、昨年は区間賞を獲 得できました。今年のトラックシーズ ンでは、全国大会で入賞することがで きました。練習に真剣に取り組むこと ができ、それが自信につながっていま す。パワーアップした走りをして、応 援してくれる方々に勇気や元気を与え られるように頑張ります。



#### 下重 璃乃 選手 船引中学校3年

去年はケガや体調不良で大会当日に 走ることができず、悔しい思いをしまし た。そんな時、家族が毎朝早く起きて 走っている姿を見て、自分の弱さに負 けず、練習し続けることが強くなるた めに大事なことだと気づきました。笑 顔でタスキを渡せるようにしたいです。

			氏名		所属(学年)		氏名		所属(学年)			氏名		所属(学年)	
	寸	長	渡邉	弘	田村市陸上競技協会長	選手	松本	佳依	田村高校(3年)	選	手	三浦	結愛	船引中学校	(2年)
	監	督	本田	智幸	福浜大一建設㈱	//	三輪	颯汰	田村高校(3年)		//	志田	琴美	船引中学校	(2年)
	□-	-チ	大東	勇樹	二本松 NOK ㈱	//	菅野	竜飛	田村高校(3年)		//	白石	琴音	船引中学校	(2年)
	□-	-チ	佐久間正和		日本化学工業㈱	//	添田	倖斗	那須拓陽高校(3年)	//		角田	一太	船引中学校	(3年)
	主	将	志田 徹		船引郵便局	//	佐久間康輔		開志国際高校(2年)	//		三輪	奈槻	船引中学校	(3年)
	選	手	Ш□	悠樹	デンソー福島	//	佐久閣	1 輝	田村高校(2年)		//	志田	知樹	船引中学校	(3年)
	//		三本木	達也	航空自衛隊	//	大東	樹矢	学法石川高校(2年)		//	小針	政広	船引中学校	(2年)
	1.	/	鹿野 捷人		常葉中学校	//	小石澤頼人		田村高校(1年)	//		八幡	海吏	滝根中学校	(2年)
	1.	/	菊田あ	きさ美	船引小学校	//	吉田 はな		日大東北高校(1年)	//		箭内	結士	船引中学校	(2年)
	1.	/	渡邉 煉仁		国士館大学(2年)	// 下		璃乃	船引中学校(3年)		//	大川原結翔		船引中学校	(1年)
	1.	/	郡司	珀翔	国士館大学(2年)	//	渡邉	莉央	船引中学校(2年)						

# 田村市チームのナンバーカードは「10」です。





夏から秋にかけて現れる、日 本最大のコオロギの仲間だ。 「鳴く虫」の一種であり、オス は前バネをこすり合わせて「コ ロコロリー」と噂き、メスに アピールするぞ。草陰から聞 こえてくる声に耳を澄ませて 探してみよう!

よく使う日常会話

指を開きながら下げ

ます。嫌そうな表情

も忘れずに!

嫌い

親指と人差し指 を閉じてあごの 下に置きます。



## 田村富士ロードレース 大会

10月19日、市運動公園で、「第 44 回田村富士ロードレース大会」 が行われました。

ゲストランナーに、パリパラリ ンピック女子マラソンで銅メダル を獲得した道下美里選手を迎え、 大会を盛り上げました。大会当日 は晴天に恵まれ、全26部門に県 内外から約800人がエントリーし、 さわやかな秋風が吹く田村路を駆 け抜けました。

大会結果は、市ホーム 画森 画 ページに掲載されていま すのでご覧ください。



### 市いきいき健康づくり フォーラム 2025

10月11日、市総合体育館で、 市いきいき健康づくりフォーラム 2025 が開催されました。

来場者は、ステージイベントや会 場内ブースをめぐるビンゴスタンプ ラリーなどを通して、健康づくりに ついて楽しく学び、体験しました。

フォーラムでは、ゲストの料理研 究家のコウケンテツ氏が開発した市 オリジナル「鶏と野菜のえごま春雨 スープ」が振る舞われました。



#### TAMURA HOT NEWS ~話題の情報をピックアップ~ たむらほっとニュース・11月号

祝 100 歳! 末永くお元気で 福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や記念品などが贈られました。

## 菅野 タイ子さん



船引町今泉の菅野タイ子さんが 9月13日、満百歳を迎えられました。 タイ子さんはドライブや買い物が 好きで、お孫さんの運転で遠くま でドライブを楽しんだり、自分でカ ートを押して買い物を楽しんでいる そうです。また、テレビの相撲も大 好きで、福島県出身の力士を応援 しているそうです。

長寿の秘訣は「健康第一と家族 の支えのおかげ」と話していました。 く食べること」だそうです。

# **佐藤 セイ**さん



船引町船引の佐藤セイさんが9 月12日、満百歳を迎えられました。

セイさんは民謡が大好きで、若 い頃は民謡の全国大会で入賞する ほどの腕前でした。また、地元の 夏祭りでは90歳を過ぎても元気 に歌っていたそうです。賀寿贈呈 式当日も 100 歳とは思えない歌 声を披露してくれました。

長寿の秘訣は「3食バランス良

Tamura November.2025